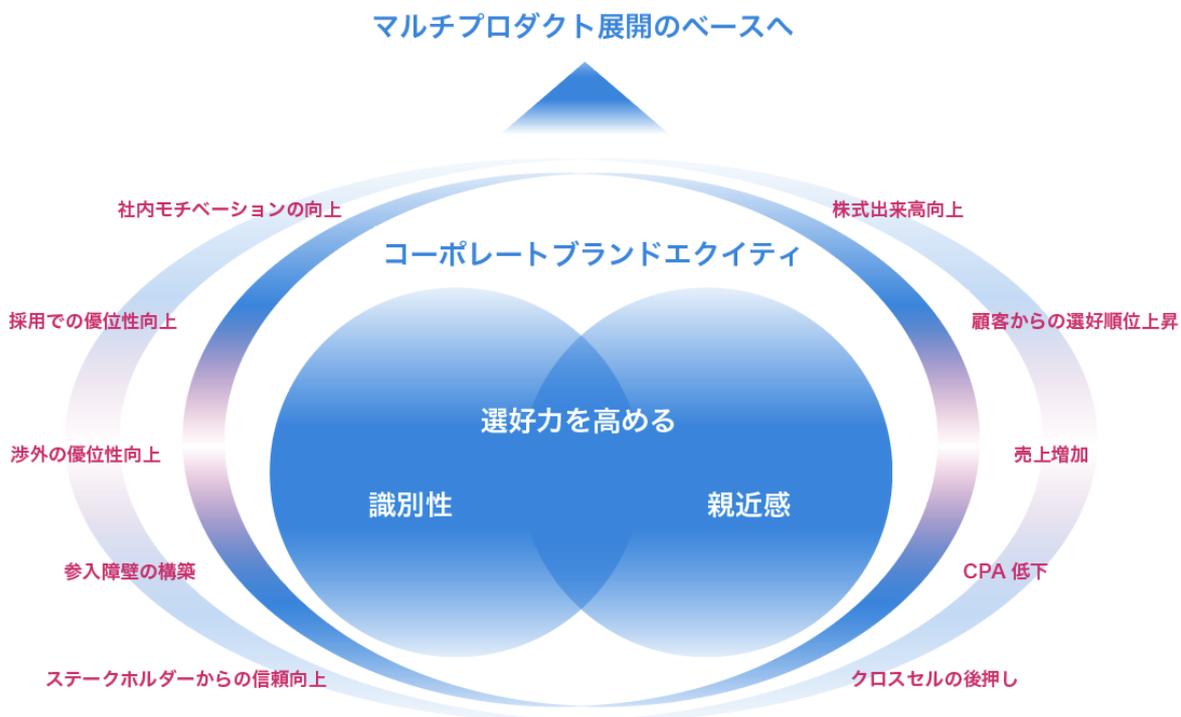


## 中長期計画に掲げるマルチプロダクト展開に向けて、新たなブランド戦略を始動

株式会社サイエンスアーツ（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：平岡 秀一、以下「サイエンスアーツ」）は、中長期計画の実現に向けた新たなブランディング戦略を開始したことを発表いたします。本取り組みは、弊社が中長期的にマルチプロダクト戦略を目指す中で、会社としてのブランドエクイティを一層向上させ、競争力を作り上げていくことを目的としています。

### ■コーポレートブランドエクイティの構築と、親近感の醸成

新たなブランディング戦略では、トクマナを意識したコーポレートブランドの構築に注力します。この取り組みは企業全体のイメージを統一し、識別性と親近感を向上させることで、製品やサービスを越えた企業としての存在感や選好力を高め、マルチプロダクト展開をスムーズに実現していくものです。



### ■ 第一歩としてキャラクターを作成

フロントライン DX のファーストペンギン  
サイペンとバディコ



この新たなブランディング戦略の第一歩として、親近感を象徴するキャラクターを作成いたしました。このキャラクターは、フロントライン DX 界のファーストペンギンである当社を象徴しながら、同時にお客様やパートナーにより近い存在となることを目指しています。今後、このキャラクターは様々なタッチポイントやプロモーション活動、コミュニケーションに活用される予定です。



■ Buddycom とは ( <https://buddycom.net/> )



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報(IoT)に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。利用実績では、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種でのコミュニケーション手段として利用されています。

**株式会社サイエンスアーツ について**

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」ことをミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」を提供しています。「Buddycom」は既に 1,200 社を超えるお客様の現場で活用されており、音声のみならず、テキスト、画像、動画、位置情報、AI などを活用することにより、あらゆる業種・業界のミッションクリティカルな現場において、新たなチームコミュニケーションを可能にするホリゾンタル×SaaS アプリケーションです。

◆ お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ  
 【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F  
 【代表取締役社長】 平岡 秀一  
 【資本金】 4 億万円

【設立】 2003 年 9 月  
 【E-mail】 [pr@science-arts.com](mailto:pr@science-arts.com)  
 【Web サイト】 <https://science-arts.com/>